

セコムパスポート for Member 2.0
証明書発行マニュアル
《Windows Vista》

SBIギャランティ株式会社

【Ver.200808】

改版履歴			
版数	日付	内容	担当
V.1.00	2007/09/25	新規作成	STS

目次

1.	はじめに.....	1
2.	ブラウザの設定 (Internet Explorer7)	2
3.	アドオンの有効化.....	8
4.	Windows Vista を利用した証明書の発行 (ダウンロード) 手順.....	11
5.	古いセコム証明書の削除手順.....	24

1. はじめに

本マニュアルは、セコムパスポート for Member 2.0 における、Microsoft Windows Vista (以下、「Vista」)を利用して証明書の発行操作を行うお客様向けの操作マニュアルになります。

一部の操作におきましては、Windows XP 及び Windows2000 と異なる部分がございますので、Vista をご利用になる前に、本マニュアルにて操作手順及び諸設定をご確認の上、ご利用くださいますようお願いいたします。

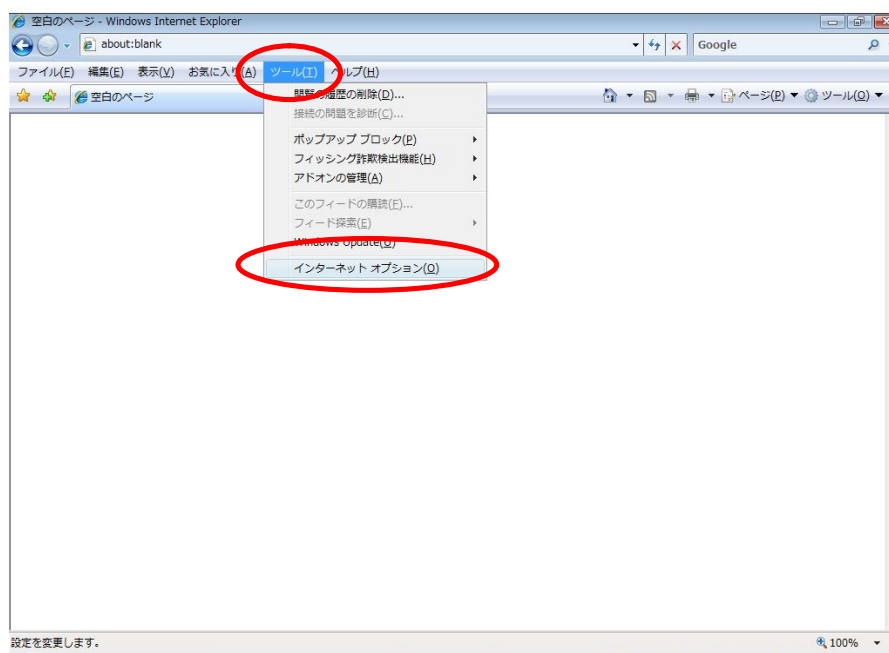
サポート対応: Windows Vista (Ultimate, Business, Home Basic)

Internet Explorer 7.0

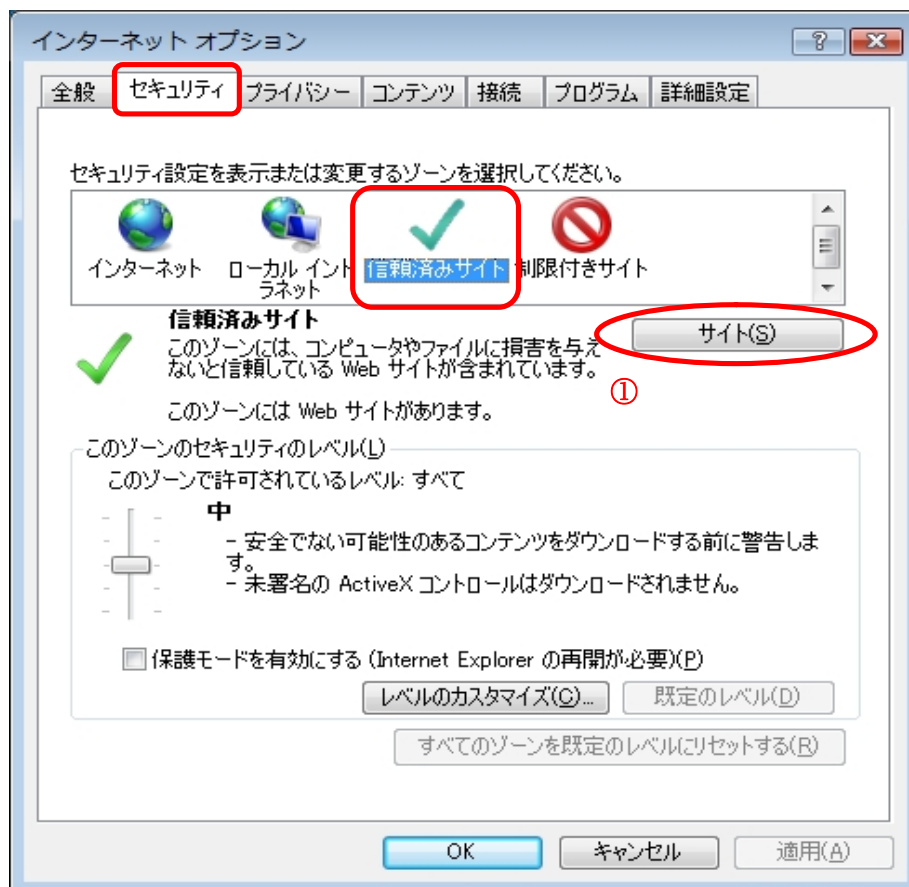
2. ブラウザの設定 (Internet Explorer7)

お客様ごとのセキュリティポリシー等により、個別にブラウザのセキュリティ設定を行われていることが考えられますので、証明書の発行前に、次の設定をご確認下さい。

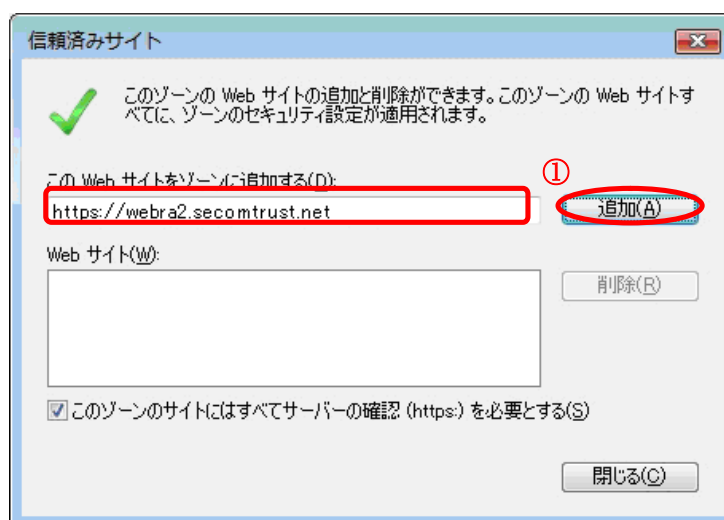
- (1) Internet Explorer7 を起動してください。
- (2) Internet Explorer 7 のメニューより、「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」を選択します。



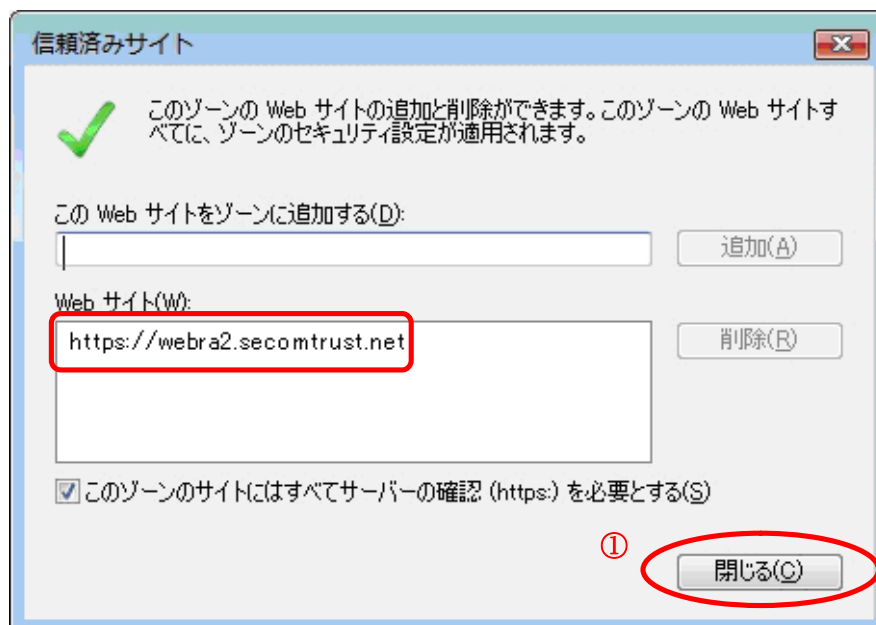
- (3) 「セキュリティ」タブを選択し、「信頼済みのサイト」を選択してください。その後、①「サイト(S)」ボタンをクリックし、「信頼済みサイト」画面を表示します。



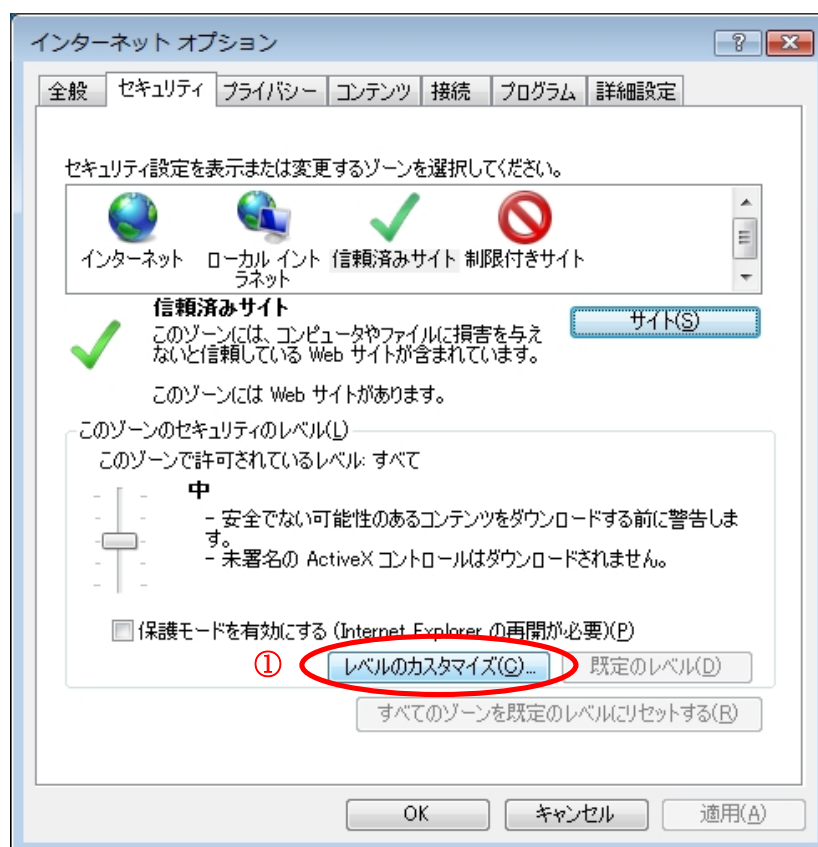
- (4) 「この Web サイトをゾーンに追加する(D)」に「https://webra2.secomtrust.net」を入力し、①「追加(A)」をクリックしてください。



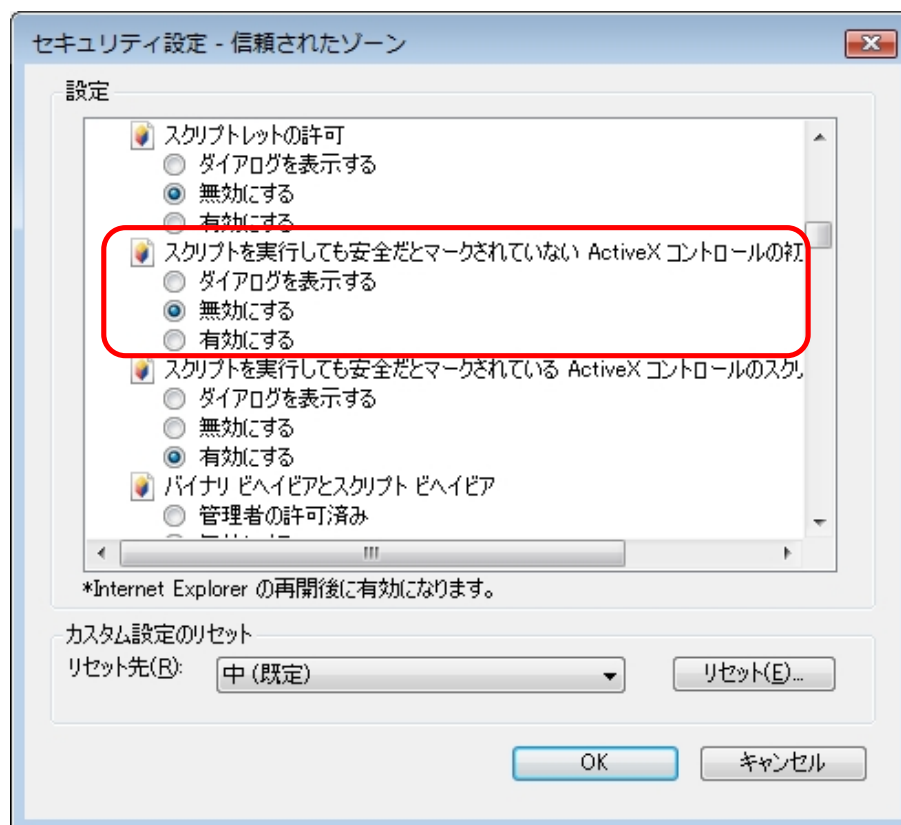
- (5) 「Web サイト(W)」に「https://webra2.secomtrust.net」が表示されることを確認してください。確認した後、①閉じる(C)をクリックします。



- (6) ①レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックしてください。

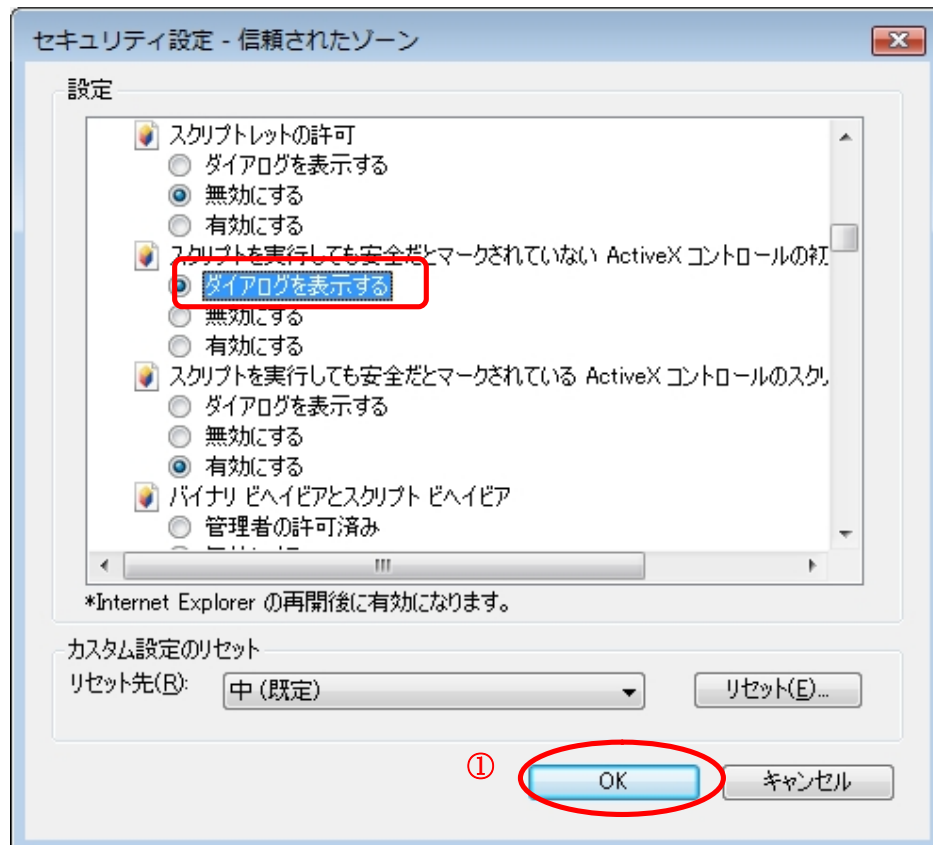


- (7) 「セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン」画面をスクロールし、「スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」を表示してください。

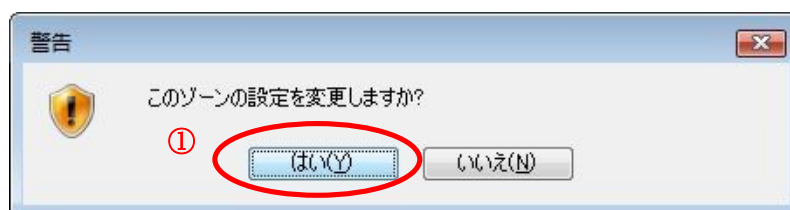


- (8) 「スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」の「ダイアログを表示する」を選択してください。その後、①OK ボタンをクリックします。

※その際、「スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」という項目も存在するため、間違えないように注意してください。

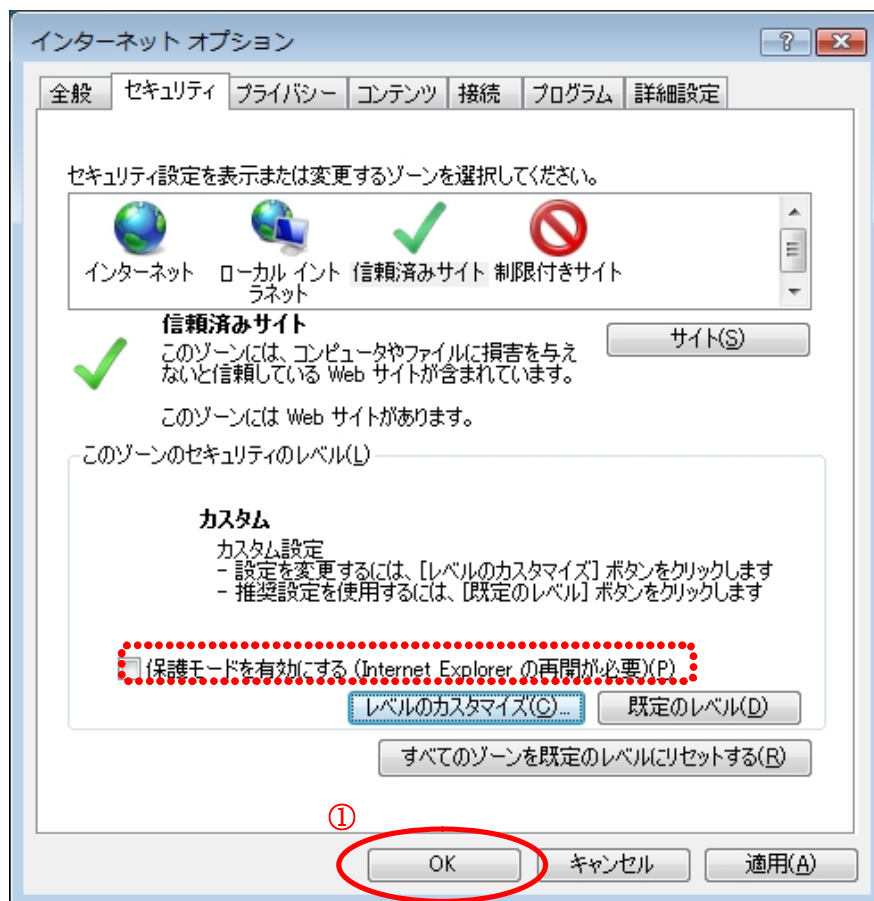


- (9) 次の警告画面が表示されたら①はい(Y)ボタンをクリックします。



(10) 「インターネットオプション」画面の①OKボタンをクリックしてください。

※「保護モードを有効にする」にチェックがついている場合は、チェックを外してください。



(11) Internet Explorer を再起動してください。

以上でブラウザの設定は完了となります。

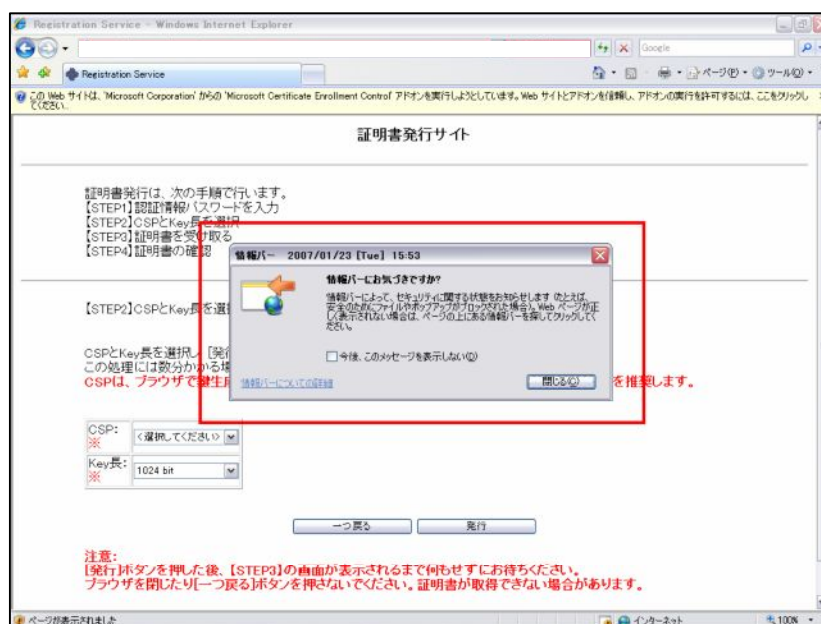
※なお、この設定は証明書発行に対してのみ必要であるため、発行作業終了後は元に戻していただいて問題ございません。

3. アドオンの有効化

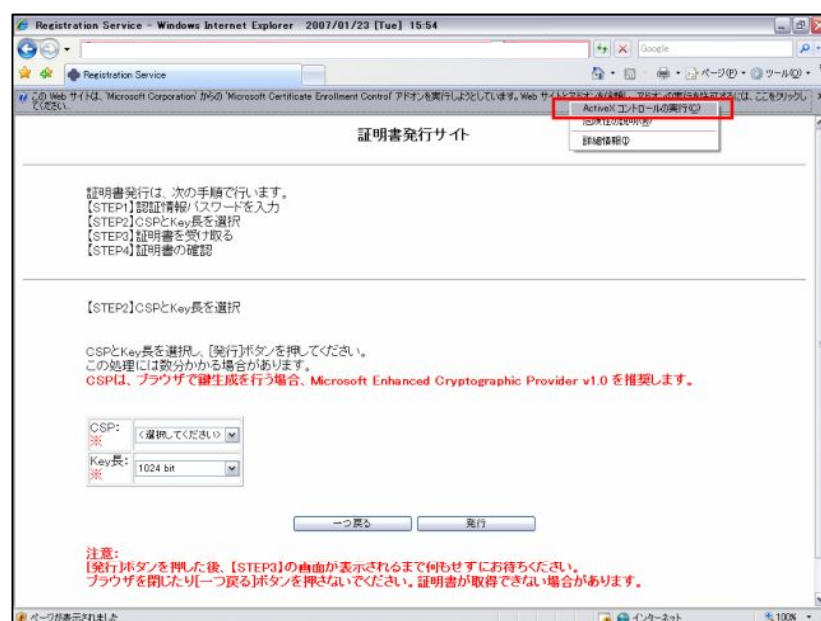
証明書発行サイトの URL より、発行サイトにアクセスすると、「Certificate Enrollment」に関するアドオンの警告が表示されます。証明書の発行にはこのアドオンを有効化にする必要があります。

※ この警告は、初回アクセス時のみに表示され、以降ブラウザ履歴のクリア等を行なわない限り、表示されることはありません。

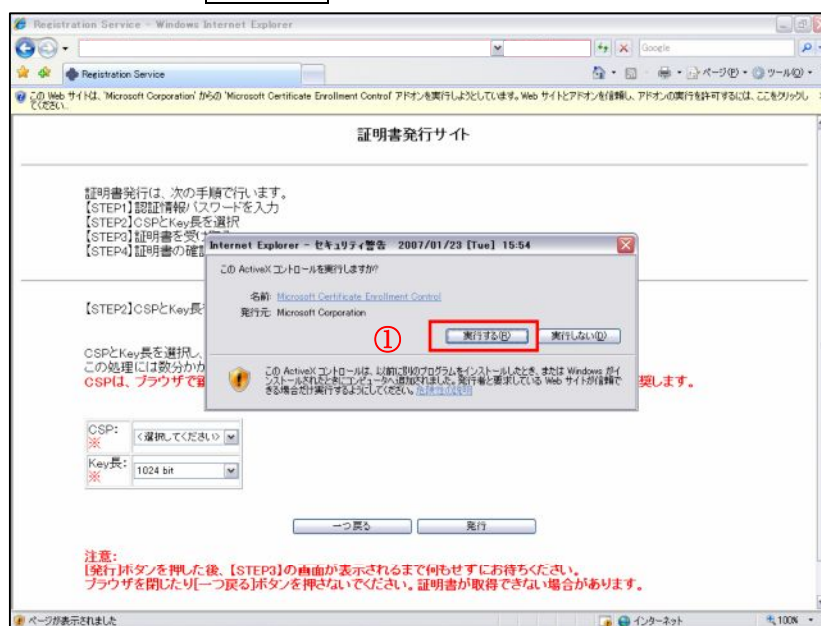
- (1) 発行サイトにアクセスすると次の警告が表示されます。



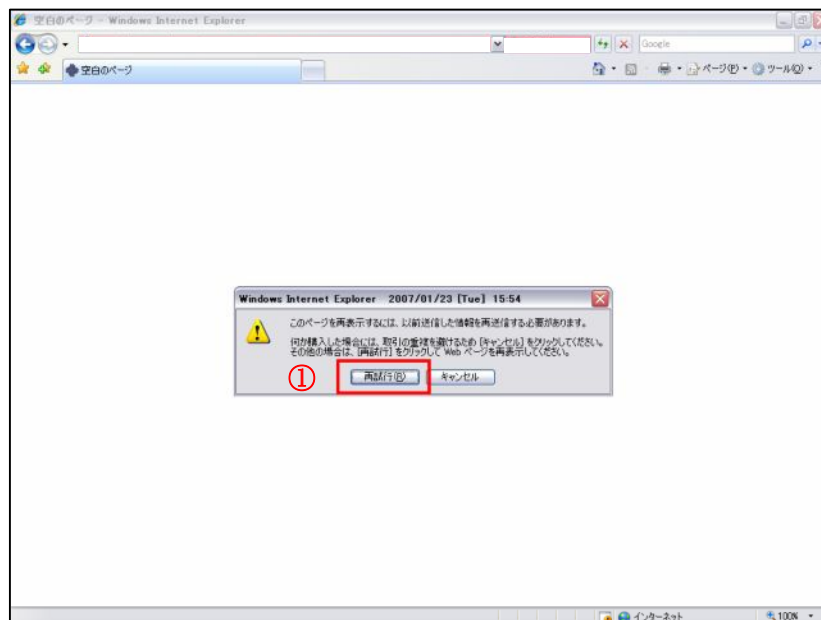
- (2) 警告ポップアップをクリックし、「ActiveX コントロールの実行」を選択します。



- (3) ActiveX コントロールの実行で①実行する(R)ボタンをクリックします。

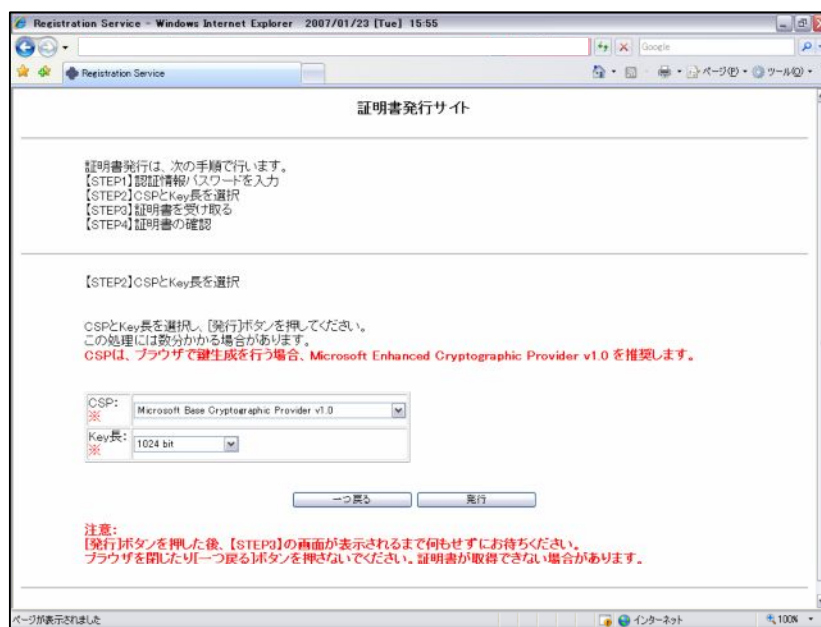


- (4) 情報の再送信で、①再試行(R)をクリックします。



(5) 証明書発行サイト画面が表示されます。

※前項の「再試行(R)」を選択後、この画面が表示されない場合は、ブラウザを再起動し、再度ログインしてください。



以上で証明書の発行に必要なアドオンの設定は完了となります。

4. Windows Vista を利用した証明書の発行 (ダウンロード) 手順

証明書の発行操作について記載します。

SBIGTから届きましたメールをご準備ください。

- (1) メールに記載されております「証明書発行 URL」を、クリックします。
- (2) 証明書発行サイトの URL にアクセスすると、下記の画面が表示されます。証明書発行サイト画面【ステップ 1】より、認証情報パスワードを①入力し、②次へボタンをクリックします。

Registration Service - Windows Internet Explorer

証明書発行サイト

証明書発行は次の手順で行います。

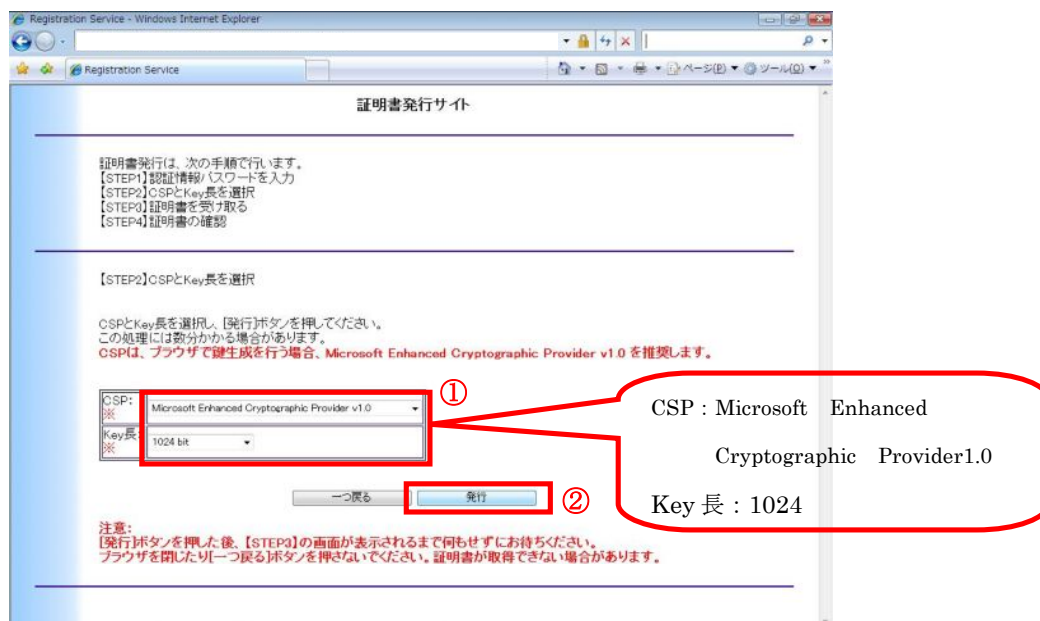
- 【STEP1】認証情報/パスワードを入力
- 【STEP2】CSPとKey長を選択
- 【STEP3】証明書を受け取る
- 【STEP4】証明書の確認

【STEP1】認証情報/パスワードを入力

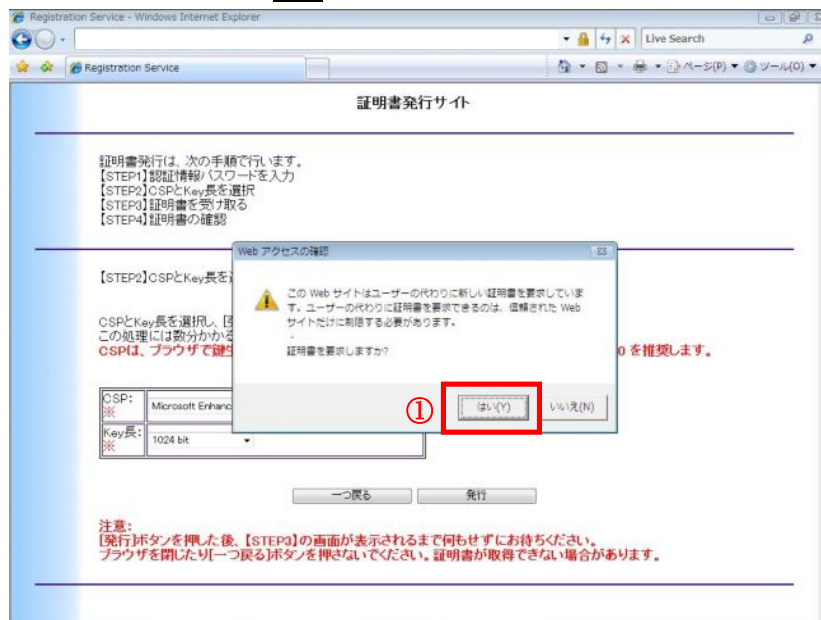
認証情報パスワード(半角英数字) ①

次へ ②

- (3) 証明書発行サイト画面【ステップ 2】より、①CSP 及び鍵長を、確認及び設定し、②発行ボタンをクリックします。



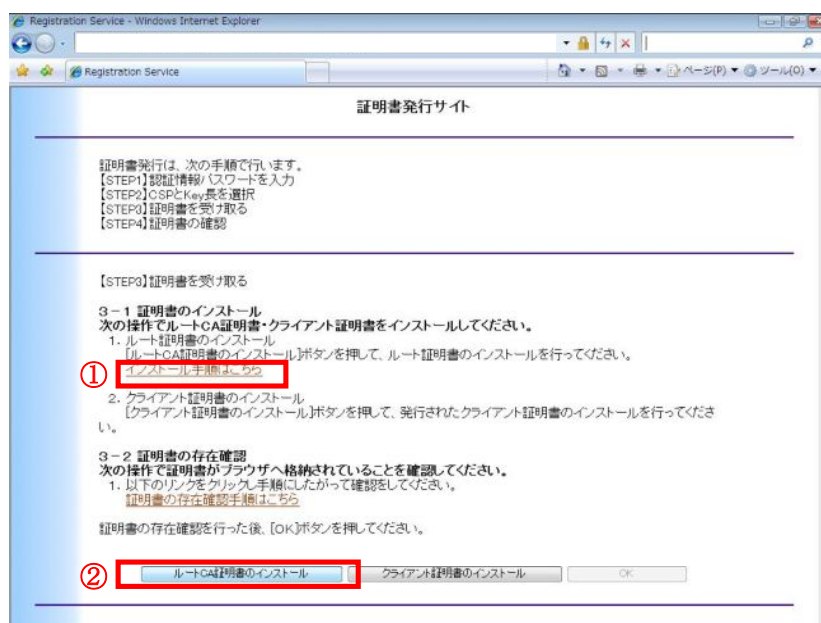
- (4) 次のダイアログが出力されたら、①はいボタンをクリックします。



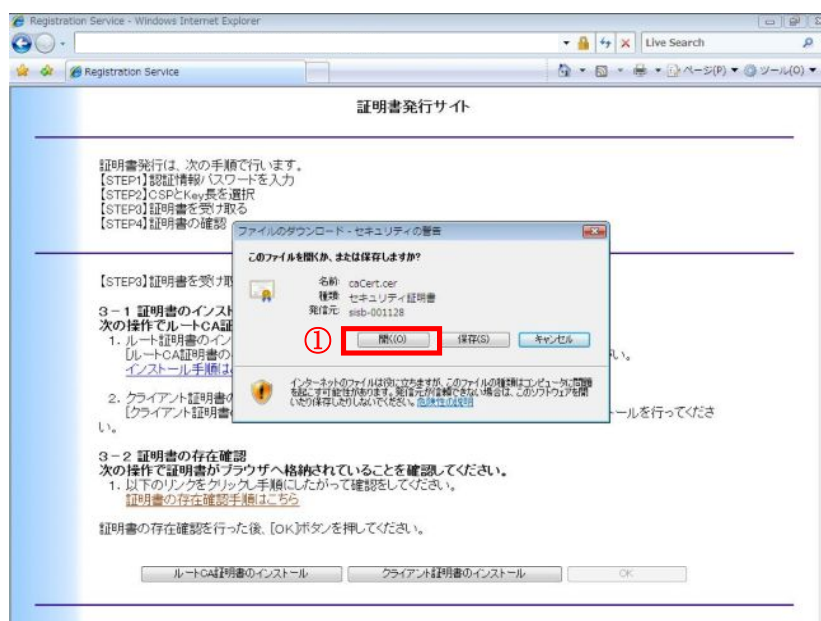
(5) 証明書発行サイト画面【ステップ 3】では、はじめにルート CA 証明書のインストールを行います。

① **ルート CA 証明書のインストール** ボタンをクリックします。

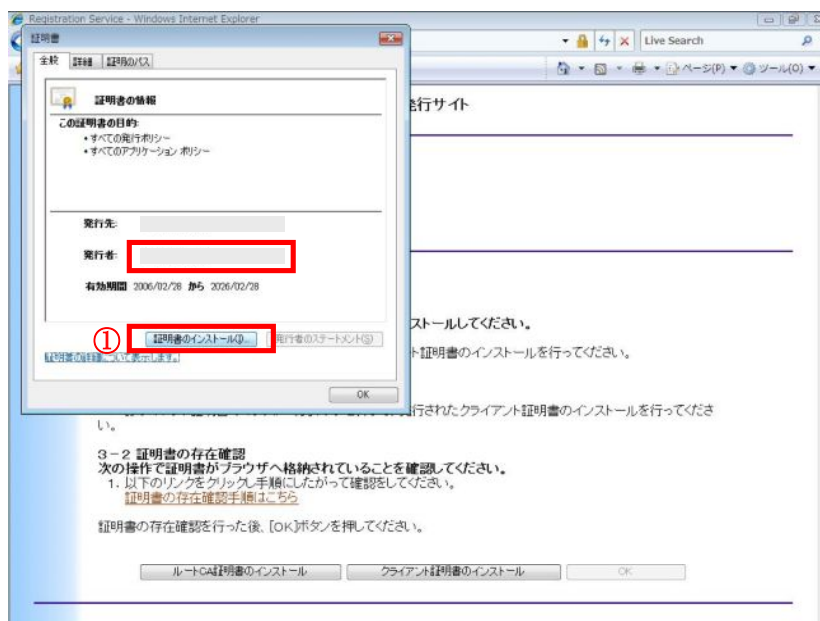
※手順については、**インストール手順はこちら**をクリックすると、インストール手順の画面が表示されますので、こちらをご参考になしてください。



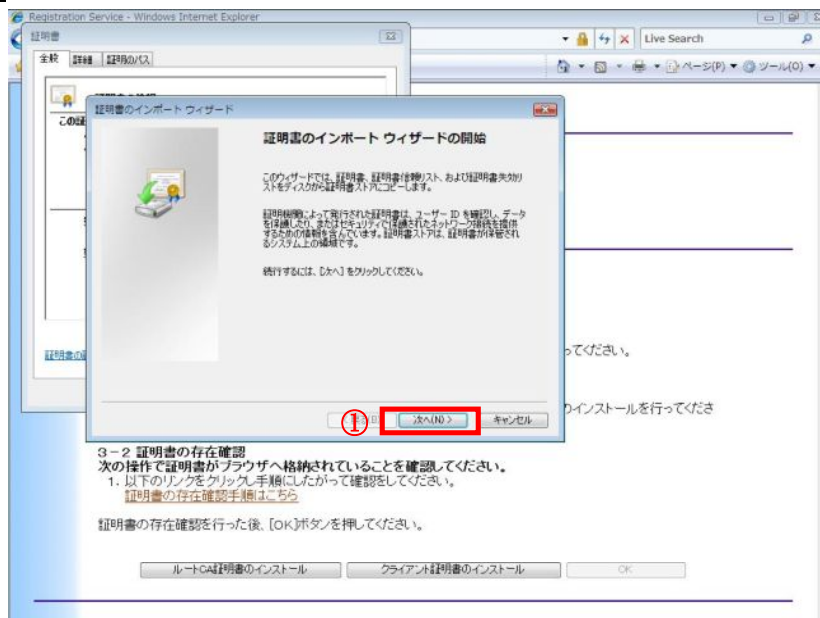
(6) ルート CA 証明書のダウンロードを行うためのダイアログが出力されますので、①**開く**ボタンをクリックします。



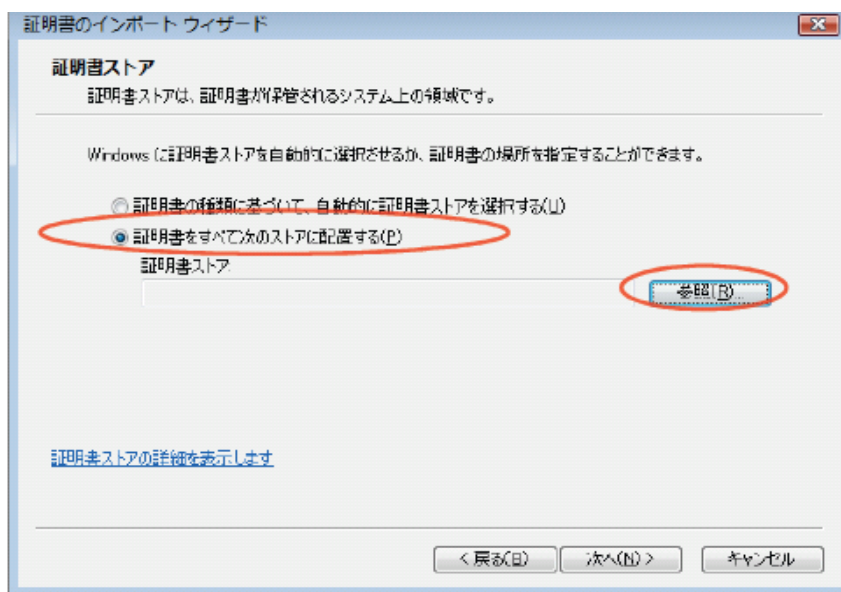
- (7) ルートCA 証明書が表示されますので、①証明書のインストールボタンをクリックします。
発行者が「SECOM Passport for Member CA1」となっているかを、確認する。



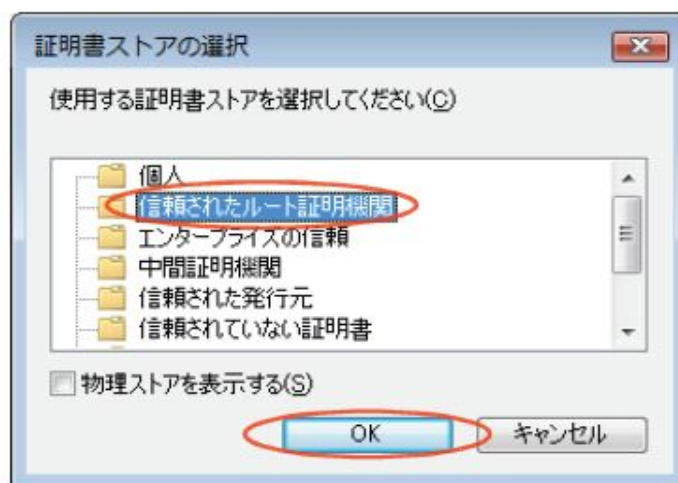
- (8) ①次へボタンをクリックします。



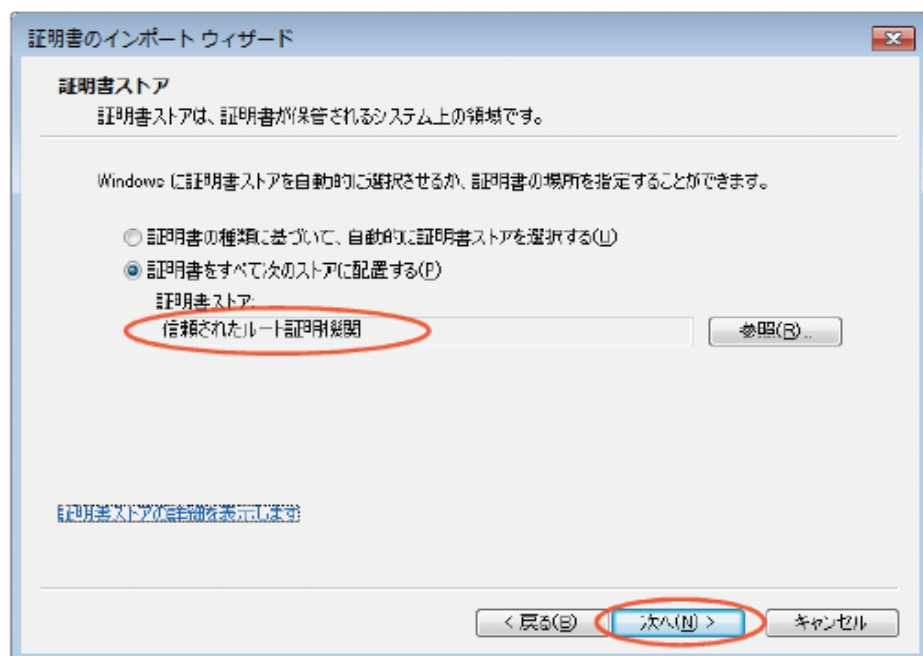
- (9) 「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し、「参照」ボタンをクリックしてください。



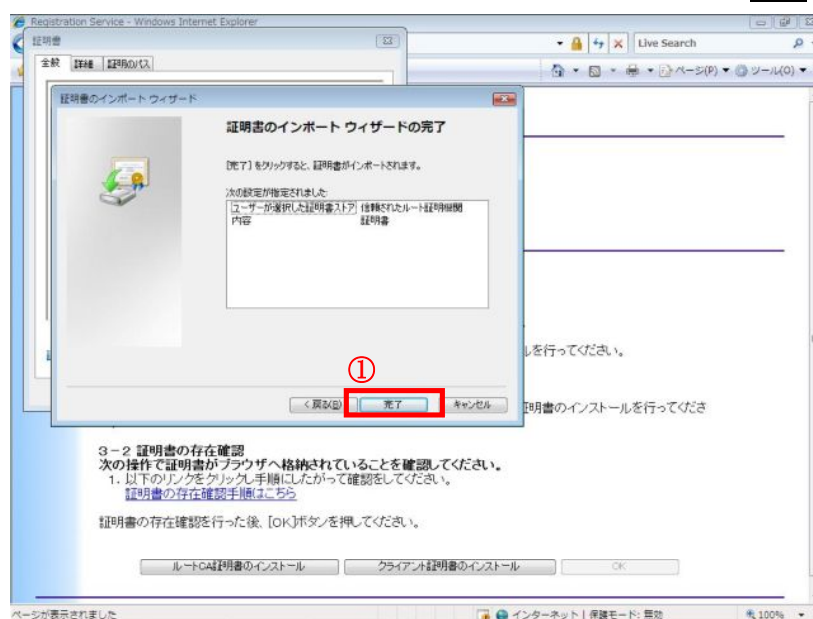
- (9)-1 証明書ストアのダイアログボックスが表示されますので、「信頼されたルート証明機関」を選択し、【OK】ボタンをクリックしてください。



(9)-2 証明書ストアに表示されている内容が「信頼されたルート証明機関」となっていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



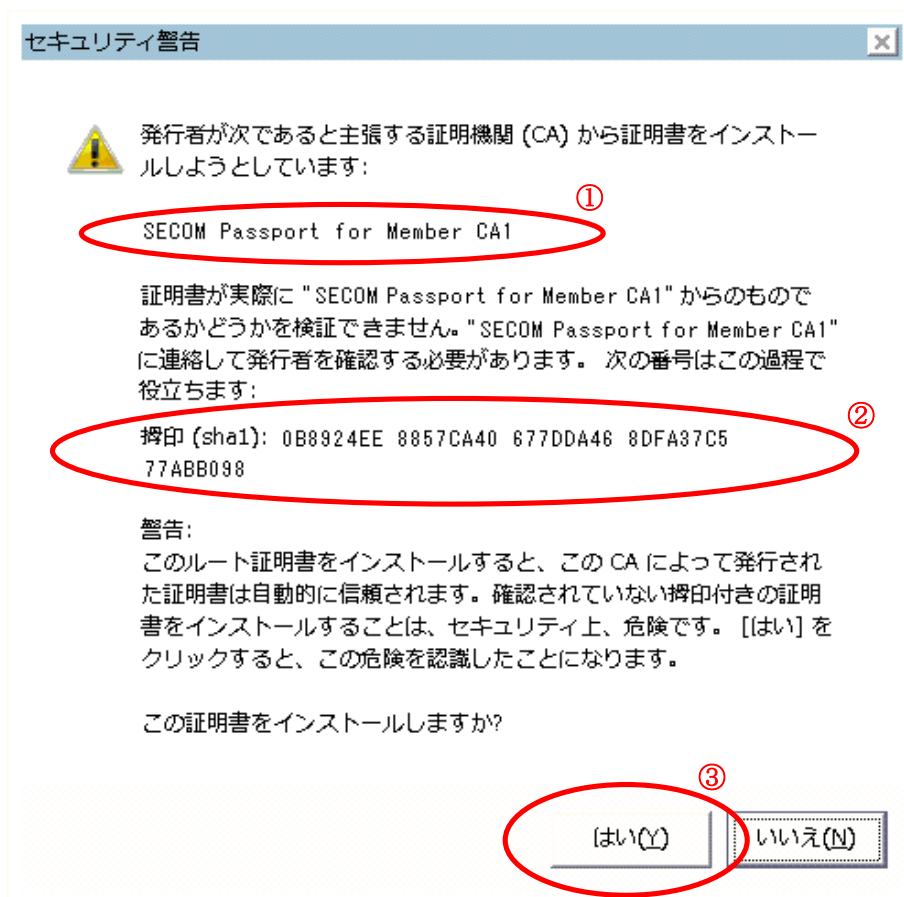
(10) 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されますので、①完了ボタンをクリックします。



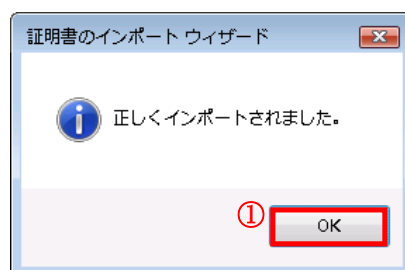
(11) ①と②の部分が、下記の通りとなっているかを確認後、③[はい]ボタンをクリックします。

①:「SECOM Passport for Member CA1」

②:「0B8924EE 8857CA40 677DDA46 8DFA37C5 77ABB098」



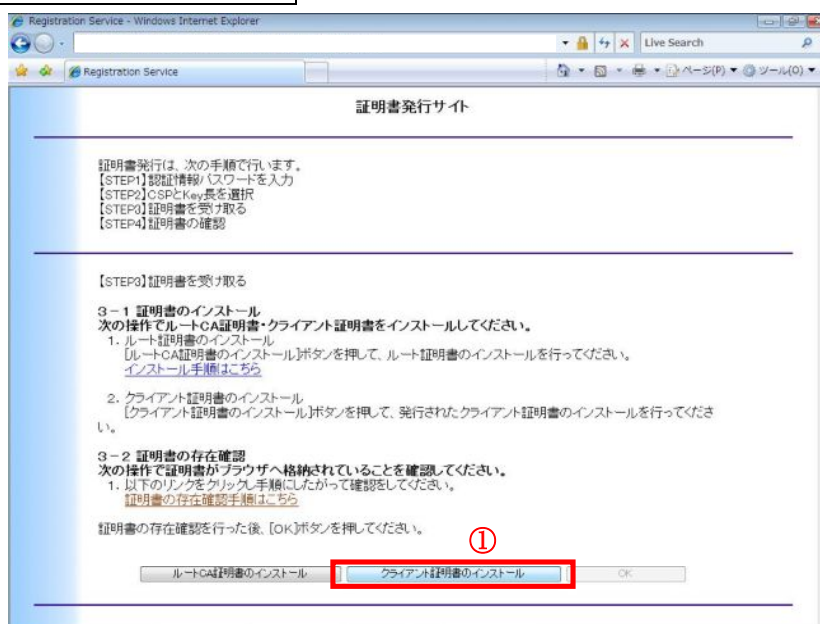
(12) ①[OK]ボタンをクリックします。



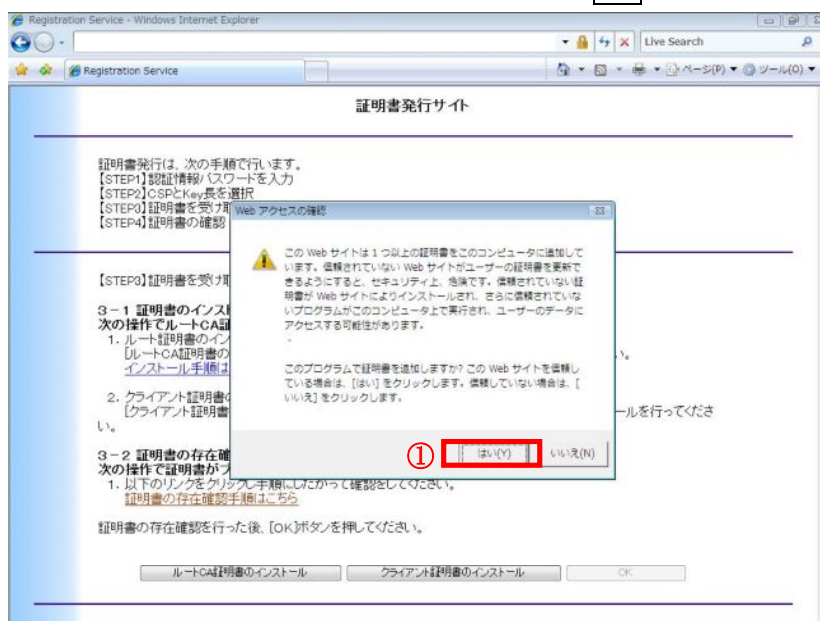
以上で、ルート CA 証明書のインストール(インポート)が完了しました。

次に、クライアント証明書のインストールを行います。

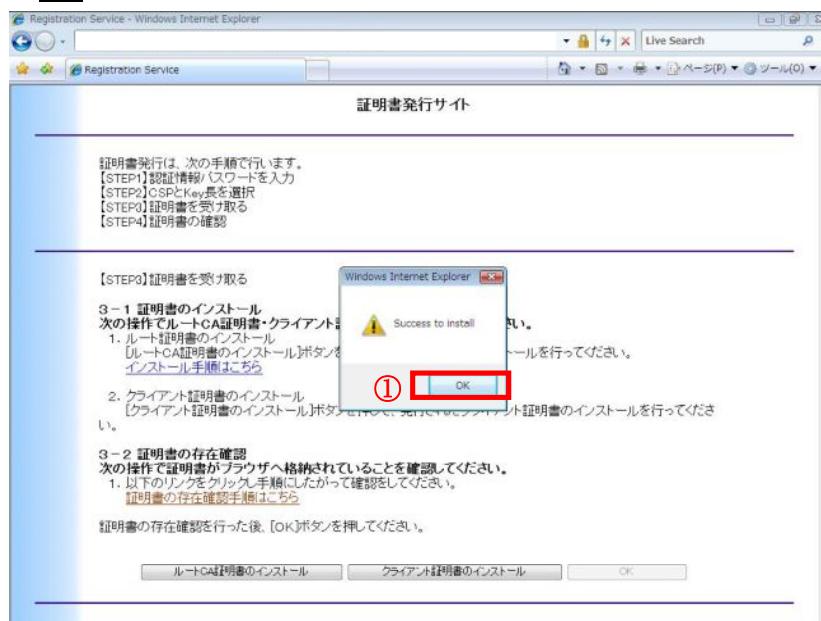
- (13) ① クライアント証明書のインストールボタンをクリックします。



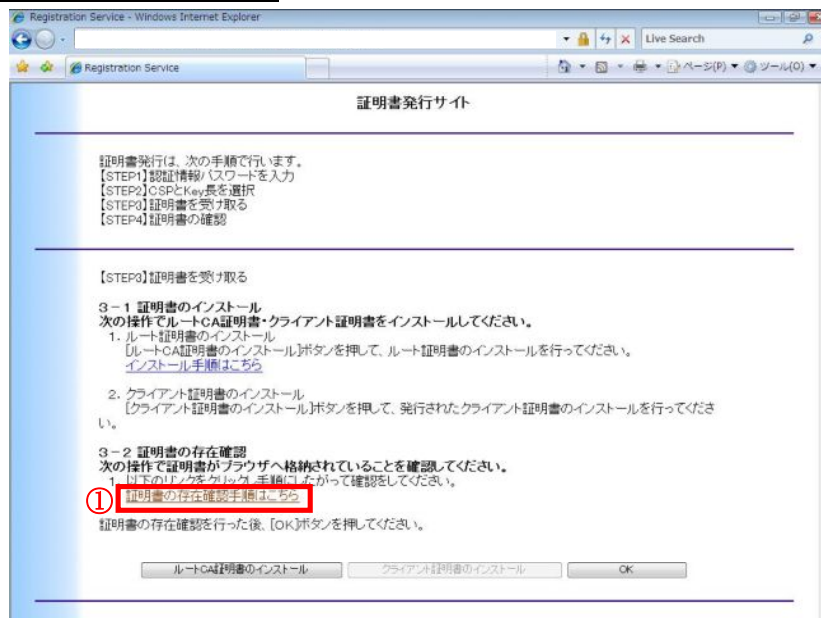
- (14) Web アクセスの確認ダイアログが出力されますので、① はい ボタンをクリックします。



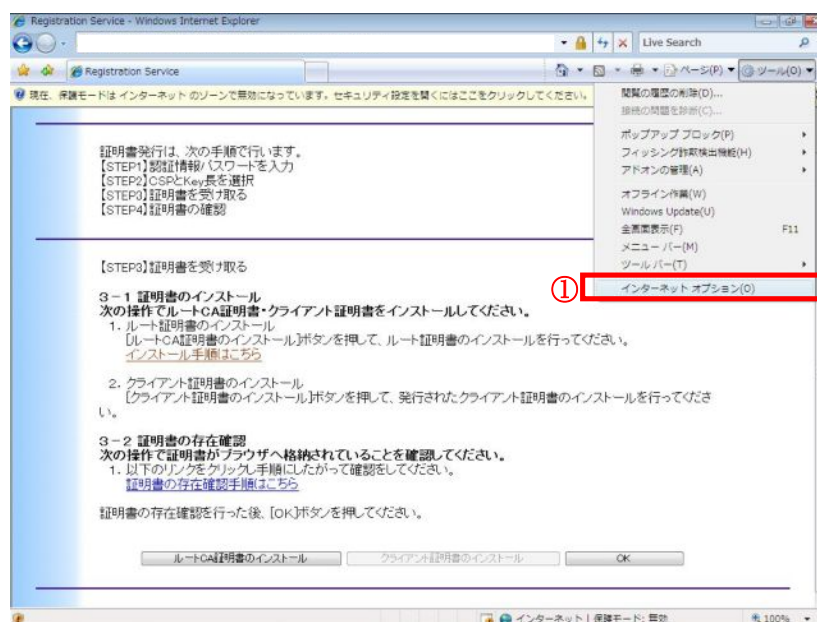
- (15) 証明書の発行が問題なく行われ、クライアント証明書のインストールが完了すると、次のダイアログが出力されます。①OKボタンを押下して、ダイアログを閉じます。



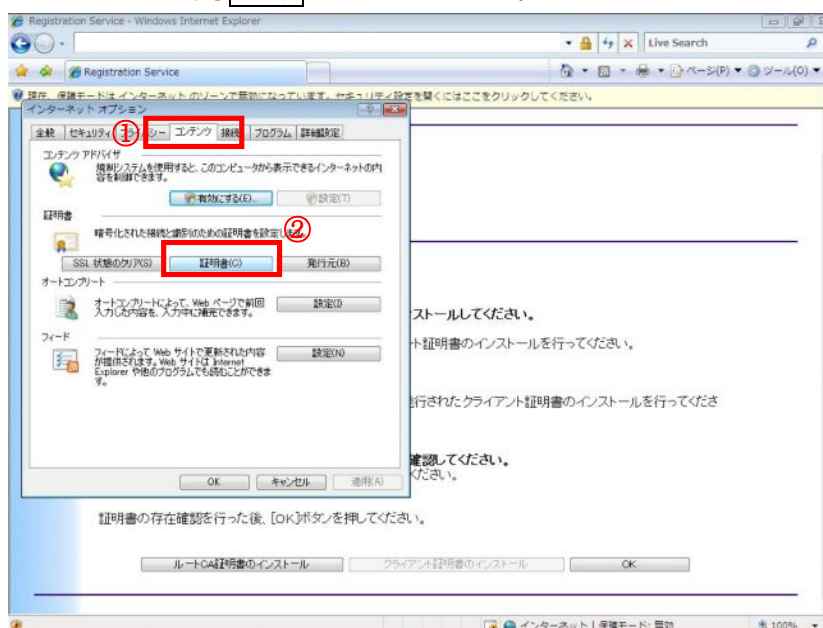
- (16) ①証明書の存在確認手順はこちらより、証明書がブラウザにインストールされていることを確認します。



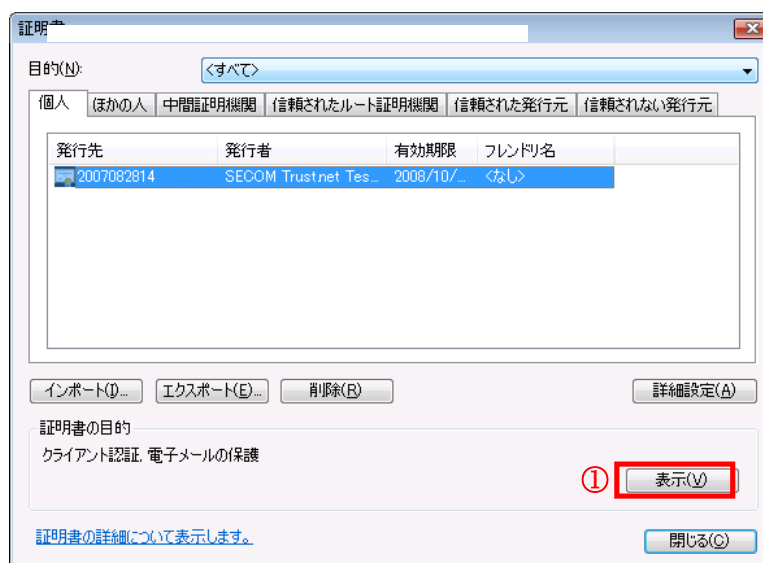
(17) ①「ツール」メニューより、「インターネットオプション」を選択します。



(18) ①コンテンツタブを選択し、②証明書ボタンをクリックします。



(19) 個人タブより自身の証明書を選択し、①表示ボタンをクリックします。



(20) 詳細タブより、自身の証明書情報の詳細を確認致します。

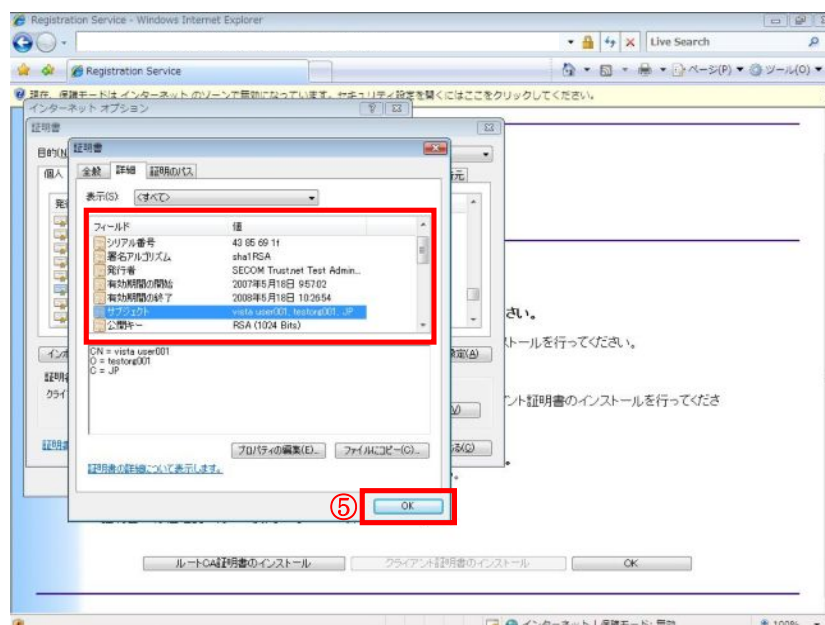
下記の①～④を確認し、問題がなければ⑤OKボタンをクリックし、インターネットオプションを終了します。

①発行者:「SECOM Passport for Member CA1」

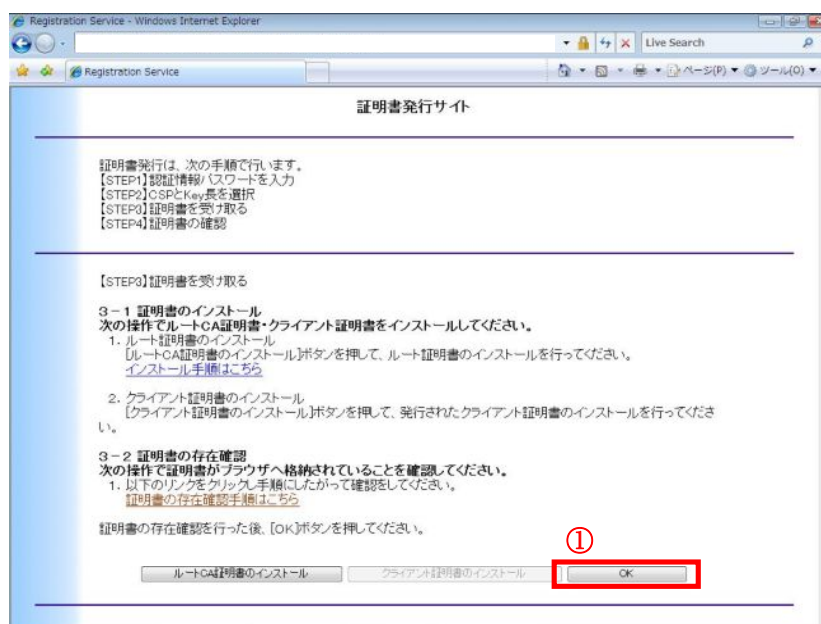
②有効期間の開始:本日の日付

③有効期間の終了:5年後の日付

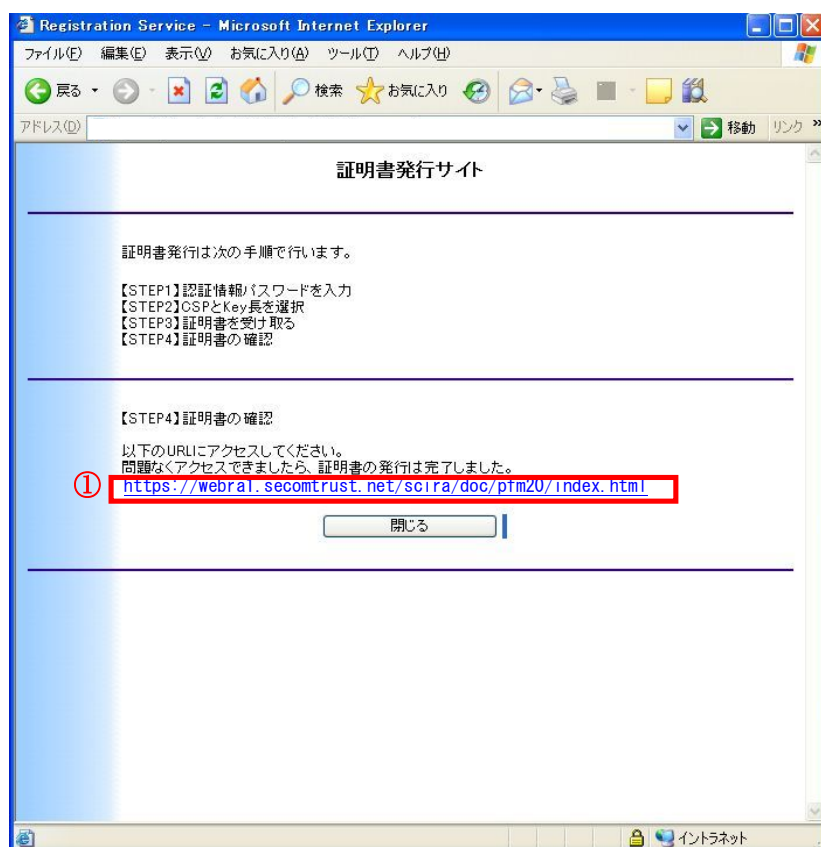
④サブジェクト:SERIALNUMBERに「20015547」が含んでるかを確認



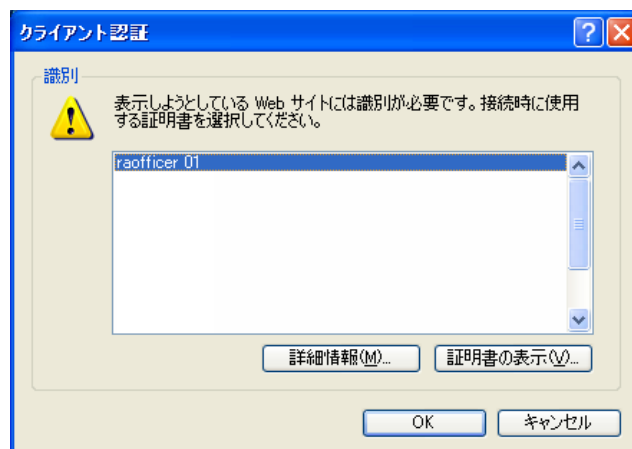
(21) ①OKボタンをクリックします。



(22) 証明書発行サイト画面【ステップ 4】より、①のURLを選択し、証明書確認画面へ接続できることを確認してください。

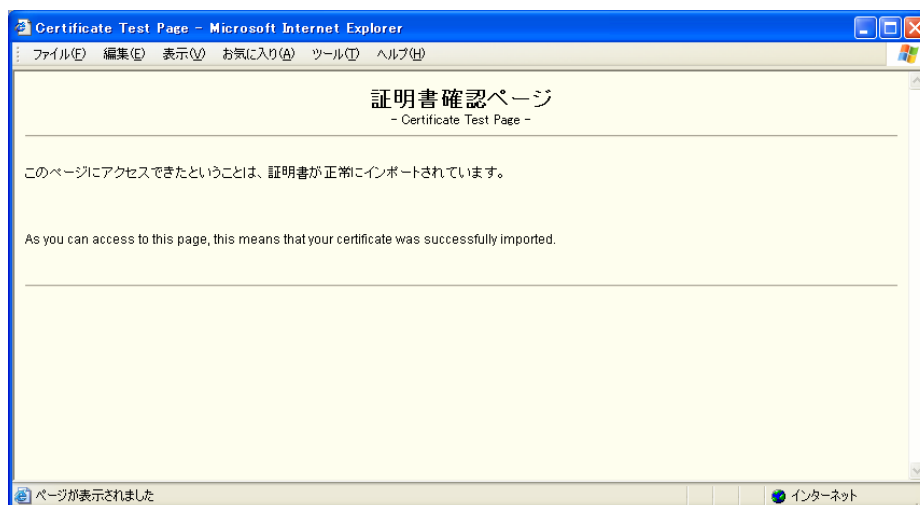


(23) 証明書の要求が行われますので、ダウンロードした証明書を選択します。



(24) 証明書が問題なく取得されていれば、下記の画面が表示されます。

下記の画面が表示されましたら、証明書のインストール確認作業は完了しました。

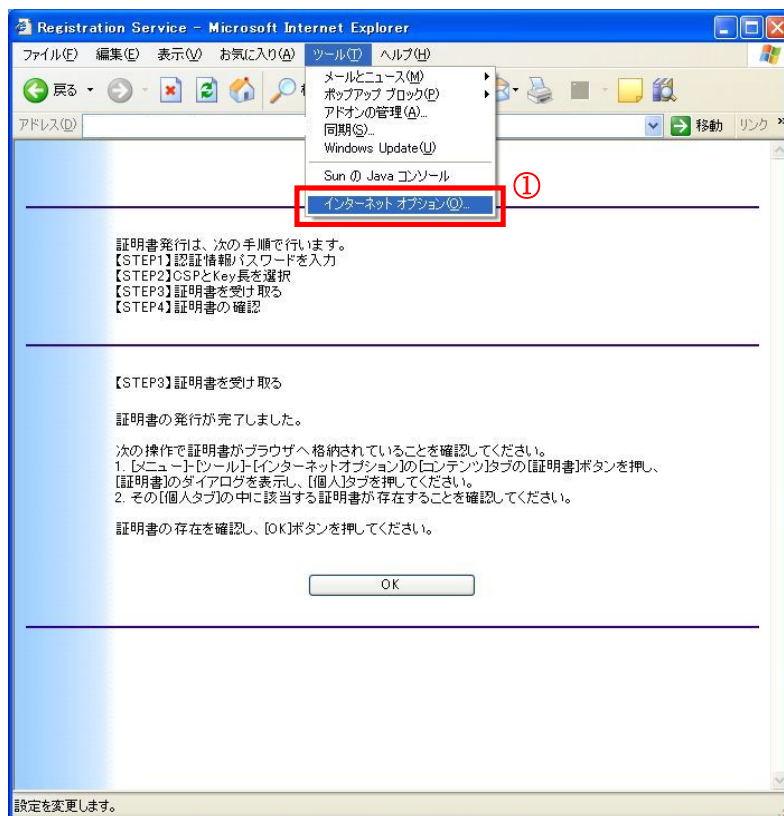


ブラウザを閉じて、証明書発行作業は終了です。

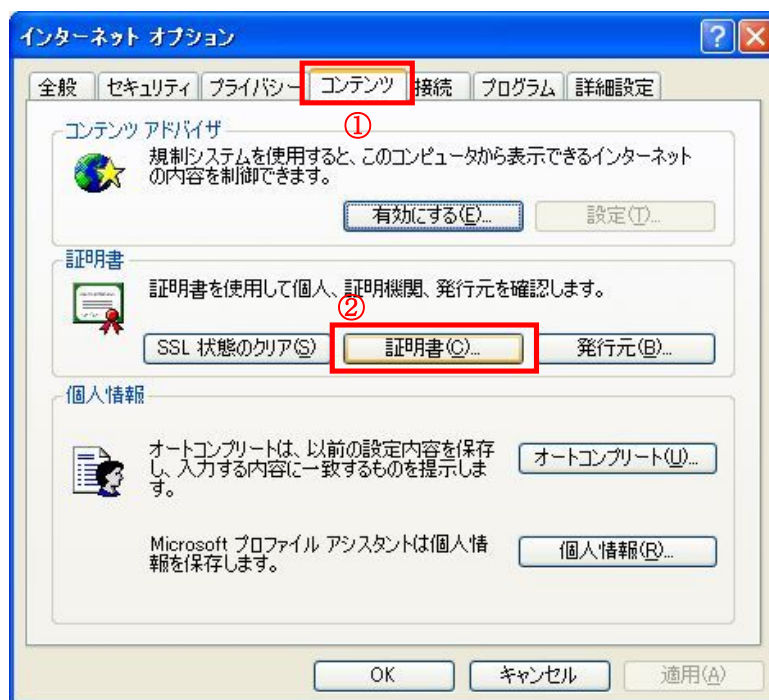
5. 古いセコム証明書の削除手順

新規ではなく、証明書の更新の場合、古い証明書を削除致します。

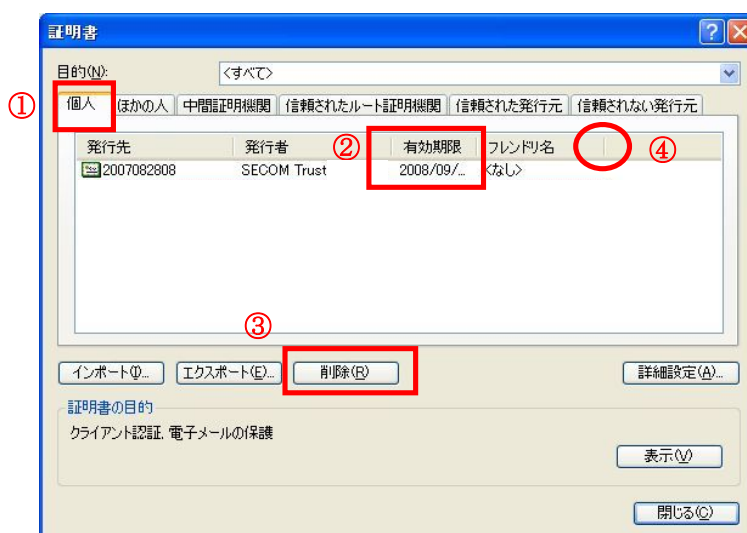
- (1) ①「ツール(T)」メニューより、「インターネット オプション(O)」を選択します。



- (2) ①コンテンツタブを選択後、②証明書(C)ボタンをクリックします。



- (3) ①個人タブを選択後、②有効期限が切れる証明書を選択し、③削除ボタンをクリックしてください。
有効期限の範囲を確認するには、④の部分を広げると、確認することができます。
注意) 新しい証明書を削除しないように、十分注意して下さい。



削除できましたら、作業は終了です。
お疲れ様でした。